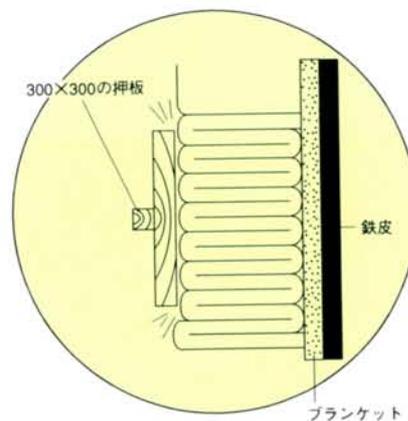


表面仕上げ

- ① Zホルドの充填が終了したら、300×300の押板か同等の木板でZ-BLOK®のならし（バウンディング）を行います。バウンディングは軽く叩き、Z-BLOK®の凹凸がならされる程度とします。
- ② バウンディング後、再度Z-BLOK®の目地部を点検し、目地部の隙間やZ-BLOK®コーナー部の曲りがあれば直し、バウンディングしておきます。



その他の施工図（ソルジャーコース）

ソルジャーコースは、Z-BLOK®の折目方向が同一方向に連なる施工方法です。25mm厚のブランケットを折り曲げ圧縮加工し、折目方向の目地に挿入して施工します。

